

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	副甲状腺機能亢進症患者における管理方針ごとの後方視的臨床解析 (B25-099)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部乳腺甲状腺外科学 准教授 加藤 弘
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	当院のみでの研究です。
本研究の概要・背景・ 目的	副甲状腺機能亢進症の診療は新規内服薬の開発もあり、劇的に変化しています。しかしながら、その適応や手術加療含めた治療方針の選択は患者さんの基礎疾患や年齢等の背景でも異なり、検証が十分でない。各副甲状腺機能亢進症における診断・治療と予後を後ろ向きに評価・解析することで、それぞれの患者さんの病状や身体的背景により応じた診療の発展につながると考えられます。当院で副甲状腺機能亢進症で加療された患者さんを対象に診療録・検査結果・手術記録調査を行い、治療・管理方針ごとの疾患予後に影響を与える因子を探索することを目的とします。
調査データ 該当期間	2001年4月1日から研究機関の長の許可日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2001年4月1日から2025年8月31日の間に副甲状腺機能亢進症に対して当院に入院され手術された患者さん、内服薬で加療された患者さん、経過観察で管理された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2001年4月1日から研究機関の長の許可日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際にも患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 研究にかかる費用は乳腺・甲状腺外科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くこ

	<p>とができる場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： <b>所属・職位：北里大学病院 乳腺甲状腺外科 准教授</b> <b>担当者：加藤 弘（カトウ ヒロシ）</b> <b>電話：042-778-8111（代）</b></p>
<b>備 考</b>	